

# 第六次総合計画 施策評価シート（令和3年度）

2-④

## 施策

商工業・農林水産業の持続的発展を図り、産業力を強化する

## 担当部局

文化産業局，建設局，企画財政局

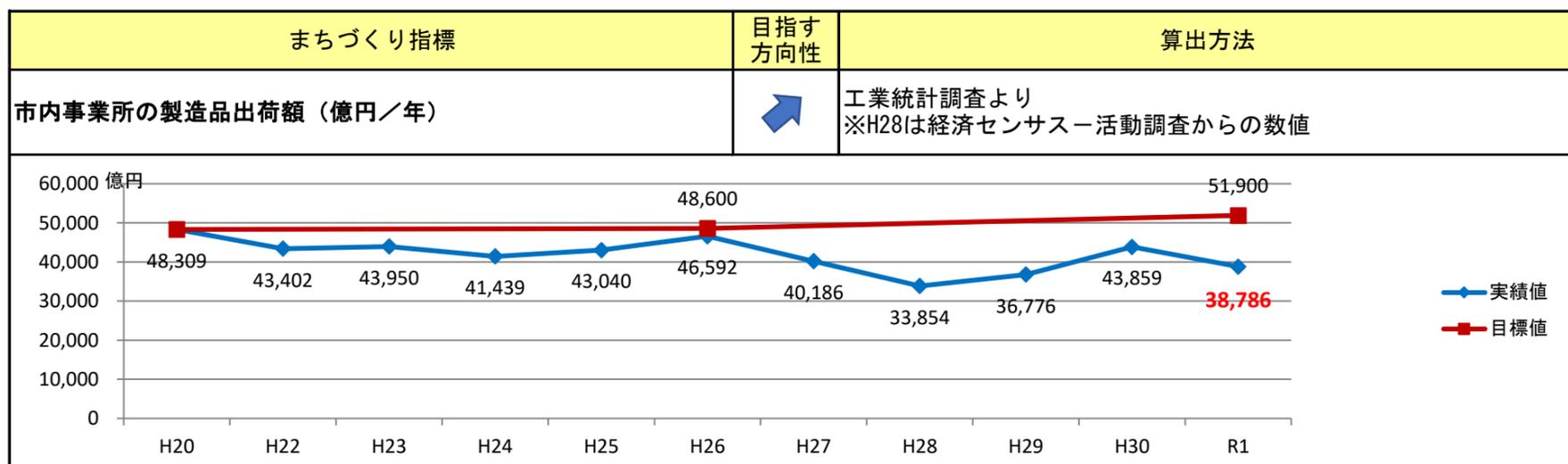
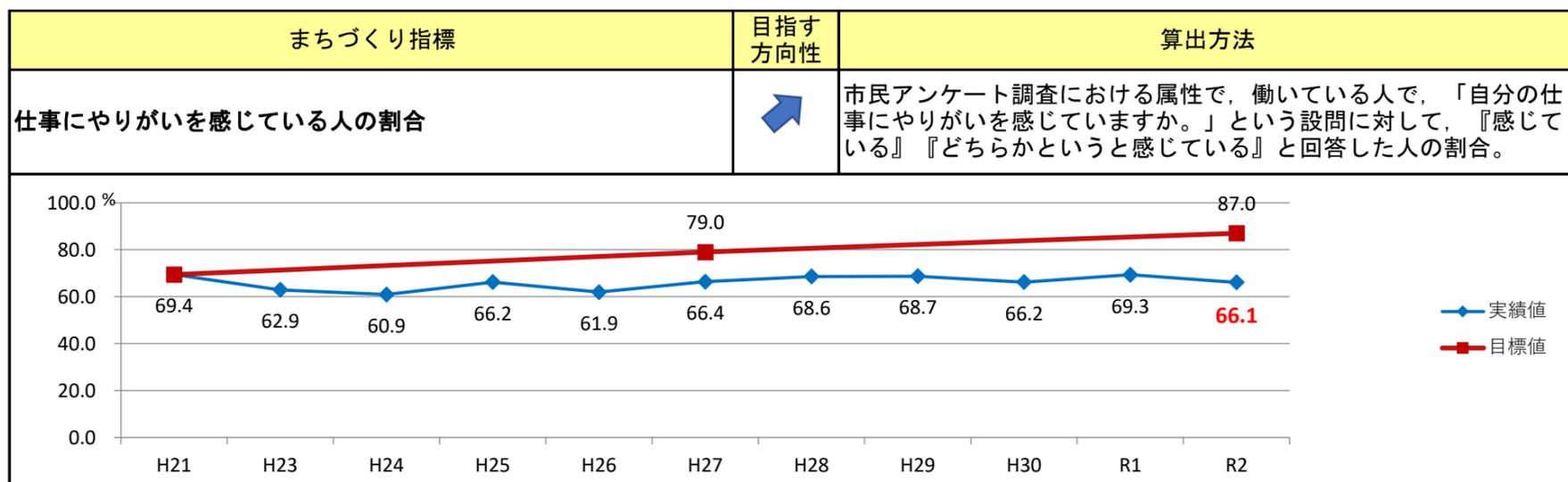


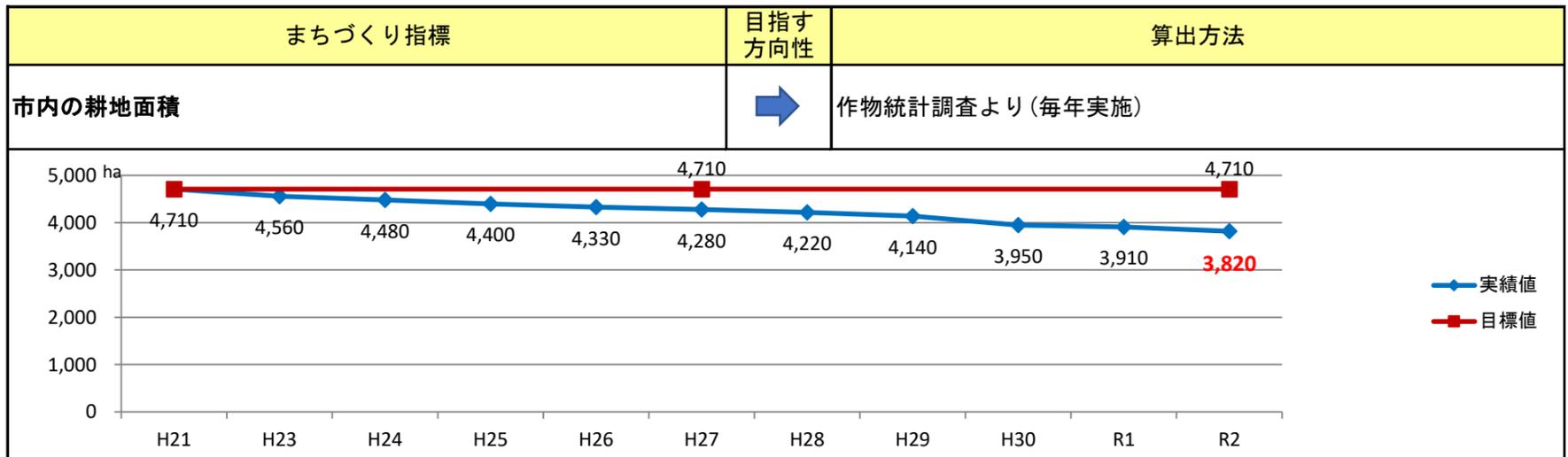
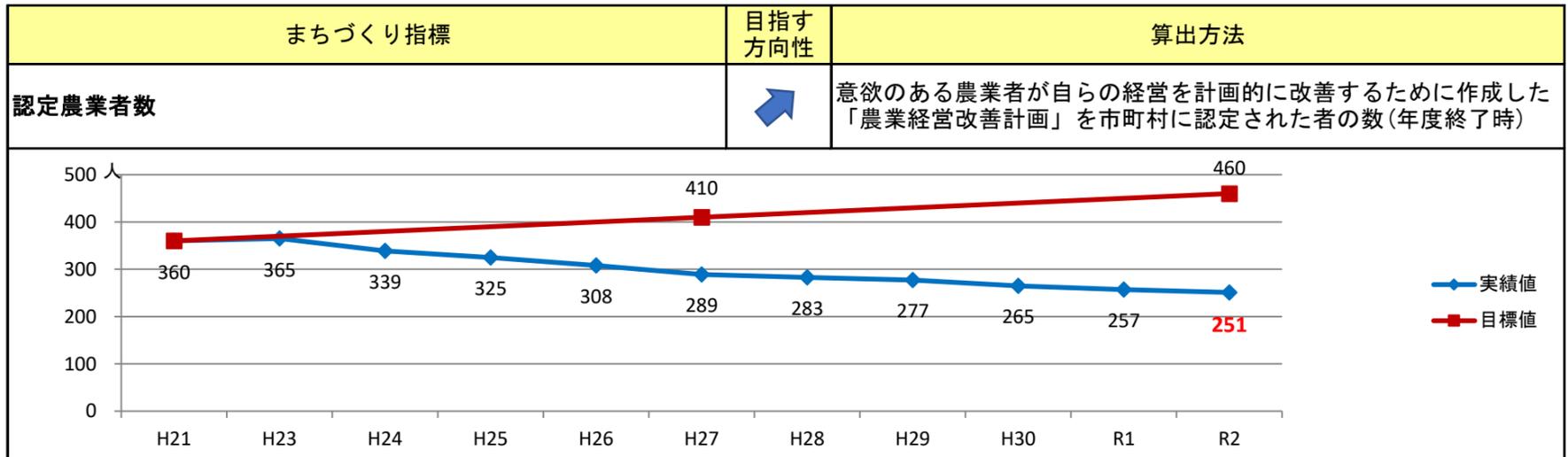
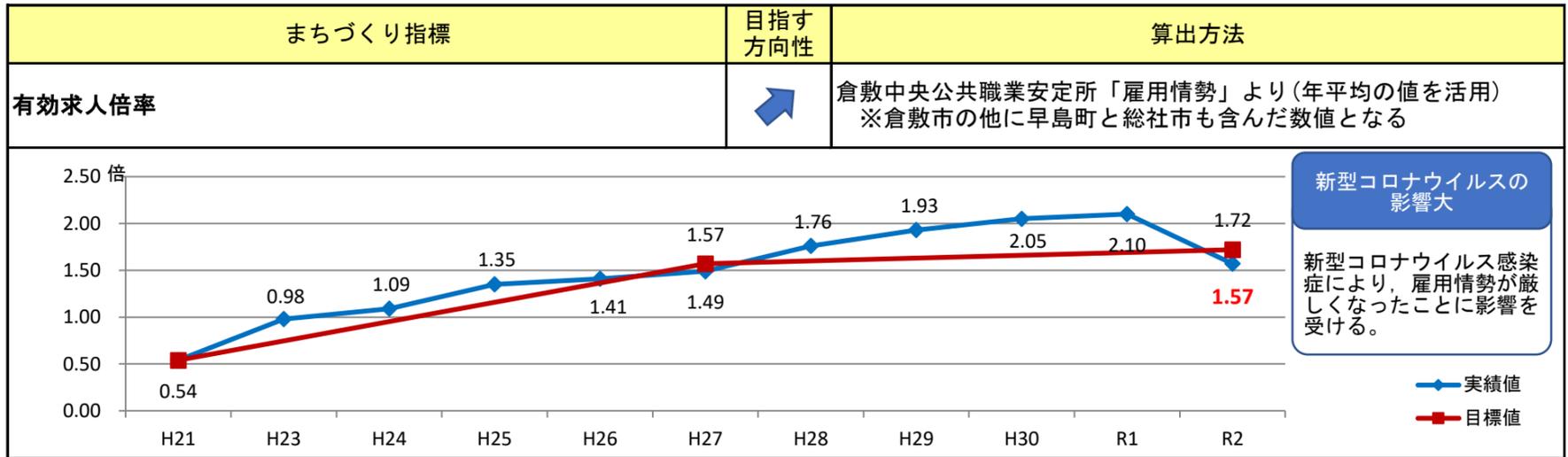
**【躍動】** めざすまちの姿 経済活動が活発で、働く機会が充実している

## 市の基本方針

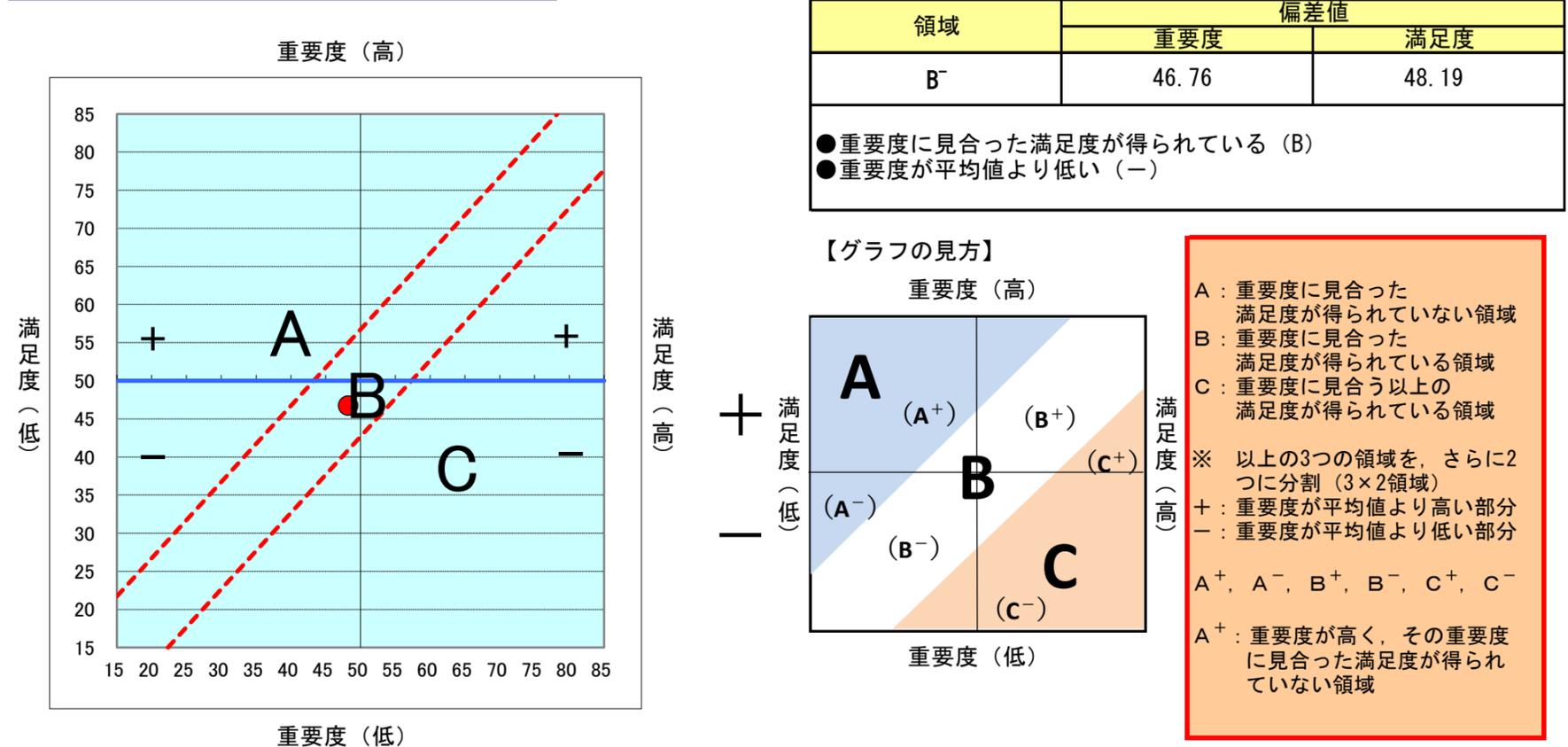
- 国・県と連携して、水島コンビナートの重要な物流拠点である水島港の競争力強化を図ります。また、産学官の連携により、立地企業が操業しやすい環境を整え、高効率化、高付加価値化、さらに、低炭素化に向けてのコンビナートの競争力強化への取り組みや環境配慮型コンビナート、地域とともに発展するコンビナートの形成をめざす取組を支援します。
- 景気の変動に左右されやすい中小企業の活性化のため、中・長期的な視野にたって、イノベーション意欲が高く、やる気に満ちた中小企業や伝統ある地場企業の事業意欲を喚起し、持続的で活力ある事業展開につながる支援を行います。
- 大規模小売店舗と既存事業者との連携や地域貢献活動など、地域の発展のために事業者が行う活動を支援します。
- 安全・安心でブランド力のある多彩な農産物を生産・PRし、その維持・拡大を推進するとともに、地産地消に市民の理解を求め消費拡大を図ります。
- 農業が職業として選択し得る魅力とやりがいのあるものとなるよう、生産基盤の拡充を図り、効率的かつ安定的な農業経営の育成を図るとともに支援を継続します。また、農業協同組合等と連携し、認定農業者や新規就農者、定年帰農者などの担い手の確保に努めます。
- 水産業では、漁業協同組合等と連携して、つくり育てる漁業を推進し、水産資源の維持・増大に努めます。

## 数値目標





市民の重要度・満足度 (R3.5アンケート調査結果)



施策を推進する主な事業の評価

区分	事業名	目的(Ⅰ)／令和2年度の主な実績(Ⅱ)／今後の方向性(Ⅲ)	R2年度 決算額 (千円)
創	水島コンビナート・水島港競争力強化支援事業	(Ⅰ) 水島コンビナート及び水島港の競争力強化及び機能強化を目的に実施した。 (Ⅱ) 県と連携した取組を進め、総合特区において、規制の特例措置等の提案のうち、平成30年度に新たに1項目、現在合計19項目で国との合意が図られるなど、一定の成果が挙げられた。 (Ⅲ) 継続して実施する。	84,003
都	水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備促進事業	(Ⅰ) 水島コンビナートの競争力の強化を目的に実施した。 (Ⅱ) 負担金を拠出し、国直轄事業である水島港国際物流ターミナル整備事業を推進した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	689,847
公創	企業誘致推進事業	(Ⅰ) 企業誘致を推進し、地域経済の活性化や雇用の維持・創出、税収の増加を図る。 (Ⅱ) 企業立地促進奨励金3件、企業誘致促進奨励金1件、設備投資促進奨励金62件の助成を行った。 (Ⅲ) 継続して実施する。	1,045,064
	E V化対応等新技术・新製品開発促進事業	(Ⅰ) 次世代自動車関連分野等の新産業に関する、中小企業の研究開発を促進する。 (Ⅱ) 3件の研究開発を支援した。 (Ⅲ) 事業内容を見直しながら、継続して実施する。	7,510
	中小企業融資事業	(Ⅰ) 中小企業者の経営の安定化等を図るため、必要な資金を融資する。 (Ⅱ) 194件、690,570千円の融資利用があった。 (Ⅲ) 継続して実施する。	51,628
創	創業者支援融資事業	(Ⅰ) 低金利、保証料補給付き融資により、新規創業を支援する。 (Ⅱ) 26件、67,200千円の融資利用があった。 (Ⅲ) 継続して実施する。	2,660
	中小企業振興支援事業	(Ⅰ) 中小企業者の経営課題の解決や経営力の向上等を目的に実施した。 (Ⅱ) 中小企業診断士・弁護士・税理士・社会保険労務士・司法書士による、経営に関する無料相談事業を行うとともに、中小企業支援団体の事業を支援した。(相談実績：27件) (Ⅲ) 継続して実施する。	2,704
創	高梁川流域次世代経営者塾事業	(Ⅰ) 高梁川流域圏域の事業者の後継者育成、事業承継、第二創業を支援する。 (Ⅱ) 次世代経営者塾受講者数：延べ78人(全4回)、事業承継講演会参加者数：96人(計3回) (Ⅲ) 継続して実施する。	2,000
	商工業活性化推進事業	(Ⅰ) 商工業の活性化を目的に実施した。 (Ⅱ) 市内商工団体が実施する経営改善普及事業に対して支援を行うとともに、地域商工業者が中心となって実施するイベント3件について開催支援を行った。また、若手技能者の全国大会等の出場に対して奨励金を3件を交付した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	38,159
	倉敷ファッションセンター運営事業	(Ⅰ) 地場産業の振興と市民の文化的交流の促進を図る。 (Ⅱ) 製品の検査等を行う繊維技術センターやファッションギャラリー等の運営を通じて、繊維に関わる品質評価機関や、地場産業の創造的な活動拠点となる施設の提供を行った。 (Ⅲ) 継続して実施する。	53,424
	児島産業振興センター運営事業	(Ⅰ) 地場産業の振興を図り、活力ある地域経済の実現を目的に実施した。 (Ⅱ) 工業用ミシン等を設置したワークスペースや、地場産業の産品をPRするスペース、デザイナー向けの起業家支援施設、会議室を運営し、人材育成や情報発信等を行った。 (Ⅲ) 継続して実施する。	16,923
創	せんいのまち倉敷 人材確保・育成事業	(Ⅰ) 繊維産業の人材確保と育成を目的に実施した。 (Ⅱ) 繊維関連事業者と全国の1,600人の学生を繋ぐオープンファクトリー事業を実施した。また、繊維関連事業者を対象にした技能研修や繊維マイスターの認定を実施した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	18,531
	高梁川流域「デニム・ジーンズ産地連携」創業者支援事業	(Ⅰ) ジーンズ関連創業希望者等を対象に、縫製技術の習得や知識向上を図る。 (Ⅱ) 生地のカットや工業用ミシンを使った縫製技術を学ぶ縫製講座と、井原と倉敷・児島で工場見学を実施。倉敷会場5人、井原会場5人の計10人の参加者がジーンズ製造にかかる知識や技術を習得した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	1,978
創	商業活性化事業	(Ⅰ) 商店街を中心とした商業の活性化を目的として実施した。 (Ⅱ) 商店街の空き店舗への出店等に対して15件補助金を支出するなど、商店街等の活性化に向けた取組を支援した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	33,567
公創	くらしき地域資源情報発信事業	(Ⅰ) 県内外の方々にくらしき地域資源の魅力を発信する。 (Ⅱ) 大正8年以前に創業した老舗企業5社に、市民ホールで感謝状プレートを贈呈した。また、日本遺産「一輪の綿花」のストーリーに沿って、SNS等を通じて老舗企業の情報を発信した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	3,848

区分	事業名	目的(Ⅰ)／令和2年度の主な実績(Ⅱ)／今後の方向性(Ⅲ)	R2年度 決算額 (千円)
公創	くらしき地域資源活性化事業(国内販路開拓支援)	(Ⅰ) 大都市圏商業施設等への出展支援を通じて、地場産品の販路拡大を図る。 (Ⅱ) 新型コロナの影響により、事業を中止した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	-
公創	くらしき地域資源活性化事業(海外販路開拓支援)	(Ⅰ) 繊維産業の魅力発信と地域ブランド化を図る。 (Ⅱ) 新型コロナの影響により、事業を中止した。 (Ⅲ) 事業の見直しを行い令和2年度で終了とする。	-
創	くらしき「個性と魅力」発信事業	(Ⅰ) 大都市圏において、くらしき地域資源のPRを行う。 (Ⅱ) 新型コロナの影響により、事業を中止した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	455
創	高梁川流域創業サポートセンター広域連携事業	(Ⅰ) 高梁川流域圏域の創業者を支援する。 (Ⅱ) くらしき創業サポートセンターの窓口では、令和2年度中に延べ5,869人の創業相談を実施するとともに、「起業塾」を開催し、29人が受講した。くらしきベンチャーオフィスには、令和2年度末現在6人が入居している。 (Ⅲ) 事業内容を見直しながら、継続して実施する。	5,557
創	がんばる中小企業応援事業	(Ⅰ) 地域経済を支える中小企業者等の競争力を高める。 (Ⅱ) 研究開発2件、商品開発8件、産業財産権取得21件、販路開拓13件、共同出展型販路開拓1件、人材育成38件、事業承継1件、女性起業家ネットワーク2件、人材確保支援8件の計94件の補助を行った。 (Ⅲ) 事業内容を見直しながら、継続して実施する。	16,875
創	高梁川流域地域資源活用推進事業	(Ⅰ) 流域圏域の地域資源の活用により経済の循環・活性化を目的に実施した。 (Ⅱ) 流域圏域の市町と共同で展示即売会を開催。また事業者間で連携して独自に販路開拓に取り組むものに対する経費の支援をするとともに「備中玉島みなと朝市」の開催において助成を行った。 (Ⅲ) 継続して実施する。	11,844
創	高梁川流域経済成長戦略推進事業	(Ⅰ) 高梁川流域圏域の経済成長に向けた戦略や事業についての協議を行う。 (Ⅱ) 高梁川流域経済成長戦略会議を2回開催。事業継続力強化・リスクマネジメントをテーマにセミナーを開催。(45人参加) (Ⅲ) 継続して実施する。	1,087
	高梁川流域ジュニアジーンズソムリエ事業	(Ⅰ) 繊維産業に対する小学生の興味・関心を育み、将来の人材確保につなげる。 (Ⅱ) ジーンズに関する子ども向けテキストを作成し、倉敷市及び井原市の小学校38校に配付した。うち、35校については、生地・ジーンズの実物や加工用品のサンプル等を用いて出前講座を実施した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	3,631
公創	高梁川流域アルチザン(職人)支援事業	(Ⅰ) 流域圏内の工芸品等に係る産業の活性化を図ることを目的に実施した。 (Ⅱ) 倉敷市内の公共施設・ギャラリー・店舗等において、自身の作品の展示・販売をする際の会場借上げ費の一部を補助金として支援を行った。申請件数1件 (Ⅲ) 継続して実施する。	100
創	高梁川流域「産地連携」推進事業	(Ⅰ) 域内の事業者間連携や販路開拓を目的に実施した。 (Ⅱ) 備後圏域と連携し、デニム・ジーンズを生産する21社を対象にオンライン展示会(アクセス1,659人)及び首都圏での無人型展示会(来場バイヤー90人)を実施した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	3,777
創	高梁川流域企業連携型研究開発事業	(Ⅰ) 高梁川流域圏域内の中小企業者の競争力を高める。 (Ⅱ) 地域資源を活用した6件の商品開発を支援した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	2,829
公	真備地区産業復興推進事業	(Ⅰ) 真備地区の産業の復興を推進すること。 (Ⅱ) 地域おこし協力隊(2人)を配置するとともに、復興イベント「まび復興竹あかり」を支援した。また、真備地区創業支援補助金により、9件の創業を支援した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	15,585
創	新規就農サポート事業	(Ⅰ) 将来の地域の中心的農業者となるべく新規就農者の確保・育成 (Ⅱ) 経営開始した青年農業者に対し、国の給付金制度を活用して支援し、多くの中心的農業者の育成を図った。 ・農業次世代人材投資資金事業 25件 (Ⅲ) 継続して実施する。	39,046
創	地域担い手育成総合支援事業	(Ⅰ) 将来の担い手となるべき農業経営者の確保・育成 (Ⅱ) 市・県・農業委員会・JA・農業者等と連携した倉敷市地域農業担い手育成総合支援協議会に対して補助金を交付 (Ⅲ) 関係機関と連携し、継続して実施する。	1,303
	新規就業対策事業	(Ⅰ) 新たに農林水産業に就業した者への育成の一助とする。 (Ⅱ) 新規就業者に対して、就業奨励金を交付した。農業者11名、漁業者1名 (Ⅲ) 関係機関と連携し、継続して実施する。	900

区分	事業名	目的(Ⅰ)／令和2年度の主な実績(Ⅱ)／今後の方向性(Ⅲ)	R2年度 決算額 (千円)
	中山間地域等直接支払い事業	(Ⅰ) 生産条件が不利な中山間地域における農業生産活動の継続 (Ⅱ) 国の中山間地域等直接支払制度(第5期対策)に基づき、4集落29農家(対象面積:101,452㎡)に交付金を交付した。 (Ⅲ) 国の制度を活用し、継続して実施する。	1,580
	耕作放棄地対策事業	(Ⅰ) 農業生産における基礎的な資源である農地の確保 (Ⅱ) 耕作放棄地対策事業実施者(7件)からの申請に基づき補助金を交付した。 (Ⅲ) 県の制度を注視しつつ、継続して実施する。	978
創	ほ場整備事業	(Ⅰ) ほ場整備を行い、農業生産性の向上、担い手への農地利用集積を図る。 (Ⅱ) (船穂町柳井原地区)区画整理工事 6.6ha (玉島陶中地区)暗渠排水工事 2.5ha (Ⅲ) (船穂町柳井原地区)令和3年度完了予定 (玉島陶中地区)令和4年度完了予定	200,514
創	農業経営基盤強化促進事業	(Ⅰ) 地域の農業者に対する支援による効率的な農地利用の促進 (Ⅱ) 437,637㎡の農地を集積し、このうち436,187㎡を新たな担い手に貸し付けた。また、営農が困難な農家から、208,330㎡の農地について、農作業の受託を受けた。 (Ⅲ) 関係機関と連携し、継続して実施する。	45,159
創	人・農地プラン活用推進事業	(Ⅰ) 持続可能な地域農業を実現するため地域の合意形成の推進 (Ⅱ) 果樹産地における人・農地プラン(6部会)の実質化を完了させた。 (Ⅲ) 未実質化地域のプラン実質化に向けた取組を実施する。	1,333
	農地中間管理事業	(Ⅰ) 持続可能な地域農業を実現するため担い手への農地の集積・集約化 (Ⅱ) 市内耕地面積に占める認定農業者等担い手による経営面積の割合(農地利用集積率)が22.6%に増加した。 (Ⅲ) 関係機関と連携し、事業の活用促進を図りながら、継続して実施する。	2,879
	農産園芸振興対策費補助事業	(Ⅰ) 産地の安定的・継続的な生産体制の整備を図る。 (Ⅱ) 国の環境保全型農業や岡山県園芸総合対策事業等を活用し、13件の補助金を交付した。 (Ⅲ) 国や県の制度を活用し、継続して実施する。	25,413
創	マスカット生産新規就農者支援事業	(Ⅰ) マスカット・オブ・アレキサンドリアの産地の維持・拡大を図る。 (Ⅱ) 申請実績なし (Ⅲ) 令和2年度で事業終了	-
	地産地消推進事業	(Ⅰ) 地元農産物等の消費拡大や地域農業の活性化、食文化の継承を図る。 (Ⅱ) 地産地消イベント等により農産物のPRを行った。 (Ⅲ) 関係機関・JA・農業者等と連携し、継続して実施する。	416
創	ぼっけーうめえ農林水産品事業	(Ⅰ) 高梁川流域圏の農林水産業の振興・活性化を図る。 (Ⅱ) 圏域内の各市町の特色を捉えたプロモーション動画の作成を行った。 (Ⅲ) 関係機関と連携して、継続して実施する。	4,705
創	強い農業・担い手づくり総合支援事業	(Ⅰ) 経営発展に取り組む農業者への支援により担い手の育成を図る。 (Ⅱ) 国の補助制度を活用し、規模拡大・経営発展に取り組む農業者に対して、2件の補助金を交付した。 (Ⅲ) 国の制度を活用し、継続して実施する。	15,583
	市民農園事業	(Ⅰ) 農業と職の重要性に対する理解度の向上や地域交流の場の提供 (Ⅱ) 令和3年3月31日現在で、23農園、663区画を運営している。 (Ⅲ) 利用状況・応募状況から検討しながら、継続して実施する。	4,869
公創	次世代施設園芸研修事業	(Ⅰ) 次世代施設園芸の振興を通じて、本市農業全体の振興を図る。 (Ⅱ) 新型コロナの影響により、事業を中止した。 (Ⅲ) これまでの成果を受け、継続して実施する。	-
創	民間農産物集出荷貯蔵施設等整備助成事業	(Ⅰ) 農産物産地の競争力強化、高収益化を図る。 (Ⅱ) 国の補助制度を活用し、農産物集出荷貯蔵施設の整備を助成した。 (Ⅲ) 国の制度を活用し、継続して実施する。	98,789
	農作物等鳥獣害防止対策事業	(Ⅰ) 鳥獣による農作物への被害の防止・軽減 (Ⅱ) 倉敷市有害鳥獣駆除班協議会に委託し、イノシン894頭などを捕獲するとともに、パンフレット配布等により被害防止対策への意識向上を進めた。また、農作物を守る防護柵について、農地4.9haへの設置を助成した。 (Ⅲ) より効果的な駆除・防除対策を検討しながら、継続して実施する。	23,693

区分	事業名	目的(Ⅰ)／令和2年度の主な実績(Ⅱ)／今後の方向性(Ⅲ)	R2年度 決算額 (千円)
	農業振興ビジョン策定事業	(Ⅰ) 本市の持続的な農業発展に向けた施策の方向性を示し、農業振興を図る。 (Ⅱ) 今後の農業振興に資する「農業振興ビジョン」を作成した。 (Ⅲ) 令和2年度で完了。策定期間は令和3年度から12年度	344
創	赤ワイン用新ブドウ品種開発事業	(Ⅰ) ふなおワイナリーの生産性と売り上げの向上および、地域の農業振興を図る。 (Ⅱ) 交雑種から接木によって果実を得られることが判明した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	3,000
	森林環境保全事業	(Ⅰ) 林業の成長産業化の実現と森林資源の適正な管理を図る。 (Ⅱ) 森林所有者への意向調査(玉島地区3箇所)を実施した。 (Ⅲ) 森林環境譲与税を活用し、継続して実施する。	40,918
創	稚魚等放流・栽培漁業振興事業	(Ⅰ) 漁獲量を増加させ、漁業経営の安定化を図る。 (Ⅱ) ヒラメやキジハタなどの稚魚を放流するとともに、漁業協同組合等が行う種苗の育成・放流事業を支援した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	7,722
	漁場環境クリーンアップ事業	(Ⅰ) 海底耕耘により、魚の生育環境を改善するとともに、海底ごみを回収する。 (Ⅱ) 市内7漁協が海底耕耘を実施し、海底ごみ3.5㎡を回収した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	6,722